

方南一丁目地区防災まちづくり計画（たたき台）に関する アンケート実施報告

1. 実施概要

目的	「方南一丁目地区防災まちづくり計画（たたき台）」の概要を紹介し、課題や取組方針に対する意見を収集し、まちづくり計画策定の参考とする
対象	方南一丁目地区にお住まいの方、土地・建物をお持ちの方
配布方法	方南一丁目地区内ポスティング 5,496 通、地区外郵送 725 通 （防災まちづくり通信 14 号にアンケートを掲載）
回答方法	①オープンハウス（パネル展）へ持参 ②郵便ポストへ投函（切手不要） ③WEB 回答（ロゴフォーム）
期間	①令和 5 年 11 月 12 日・13 日 ②③令和 5 年 10 月 31 日～11 月 20 日
結果	アンケート回答 76 通 内訳：①オープンハウス（パネル展）42 通、②郵送 22 通、③WEB12 通 ※オープンハウス（パネル展）来場者聞き取り意見 30 件

アンケート（防災まちづくり通信 14 号）


方南一丁目地区防災まちづくり計画（たたき台）の概要

「方南一丁目地区防災まちづくり計画」とは、まちの課題解決に向けて防災まちづくりを推進するため、まちの将来像や取組方針、取組内容などを示すものです。今回のまちづくり通信ではたたき台の概要を紹介しています。詳細につきましては、区ホームページをご覧ください。

■ 地区の現況・課題

- ① 老朽化した建築物が全体の約64%であり、木造住宅が密集している
- ② 道路基盤がげい弱であり、東側の大半が消防活動困難区域※になっている
- ③ 公園・広場が少なく、災害時に一時的に避難する場所が不足している
- ④ 地域の防災・防犯について、更なる意識向上が求められる

→ 区内において地域危険度の高さが上位である



※消防活動困難区域とは
消防車が円滑に通行し、活動できる幅員6m以上の道路から、幅員4.0m（ホースが幅く長さ）以上確保されている区域

■ 防災まちづくりの取組方針

- ① 国・都・区の制度を活用し、建物の不燃化・耐震化等を支援する
- ② 緊急車両の通行や安全・円滑な避難に有効な道路を整備する
- ③ 公園やポケットパーク等を整備し、オープンスペースを確保する
- ④ まちの防災力強化・防犯性向上に向け、地域住民との協働を促進する

→ 防災まちづくり方針図に示す整備を行い、地域危険度を改善する



アンケート調査にご協力ください

たたき台の概要のなかで、「地区の現況・課題」、「防災まちづくりの取組方針」について、皆様のご意見をお聞かせください。

問1
「■地区の現況・課題」①～④のなかで、最も課題と感じるものはどれですか。また、これら以外に感じているまちの課題はありますか。

問2
「■防災まちづくりの取組方針」①～④のなかで、優先的に解決した方がよいと感じる取組はどれですか。また、これら以外に必要と感じる取組はありますか。

問3
年齢を教えてください。
① 10代以下 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代以上

アンケートの回答方法

- ①郵便ポストへ投函（切手不要）
- ②オープンハウスへ持参
- ③Webで回答

11月20日 締切

アンケート回答ハガキ

問1	質問	「■地区の現況・課題」で最も課題と感じるものはどれですか。
問1	回答	（当てはまるもの一つに丸印） ①・②・③・④ ①～④以外（その内容をお書きください）
	回答	（当てはまるもの一つに丸印） ①・②・③・④ ①～④以外（その内容をお書きください）
問2	質問	「■防災まちづくりの取組方針」で優先的に解決した方がよいと感じる取組はどれですか。
問2	回答	（当てはまるもの一つに丸印） ①・②・③・④ ①～④以外（その内容をお書きください）
	回答	（当てはまるもの一つに丸印） ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧

■オープンハウス（パネル展）の開催概要

開催日時	場所	来場者数
令和5年11月12日（日）10時～16時	方南小学校	のべ103名
令和5年11月13日（月）15時～19時	方南図書館	



方南小学校でのオープンハウスの様子



方南図書館でのオープンハウスの様子

2. アンケート結果

問1 「■ 地区の現況・課題」①～④のなかで、最も課題と感じるものはどれですか。また、これら以外に感じているまちの課題はありますか。

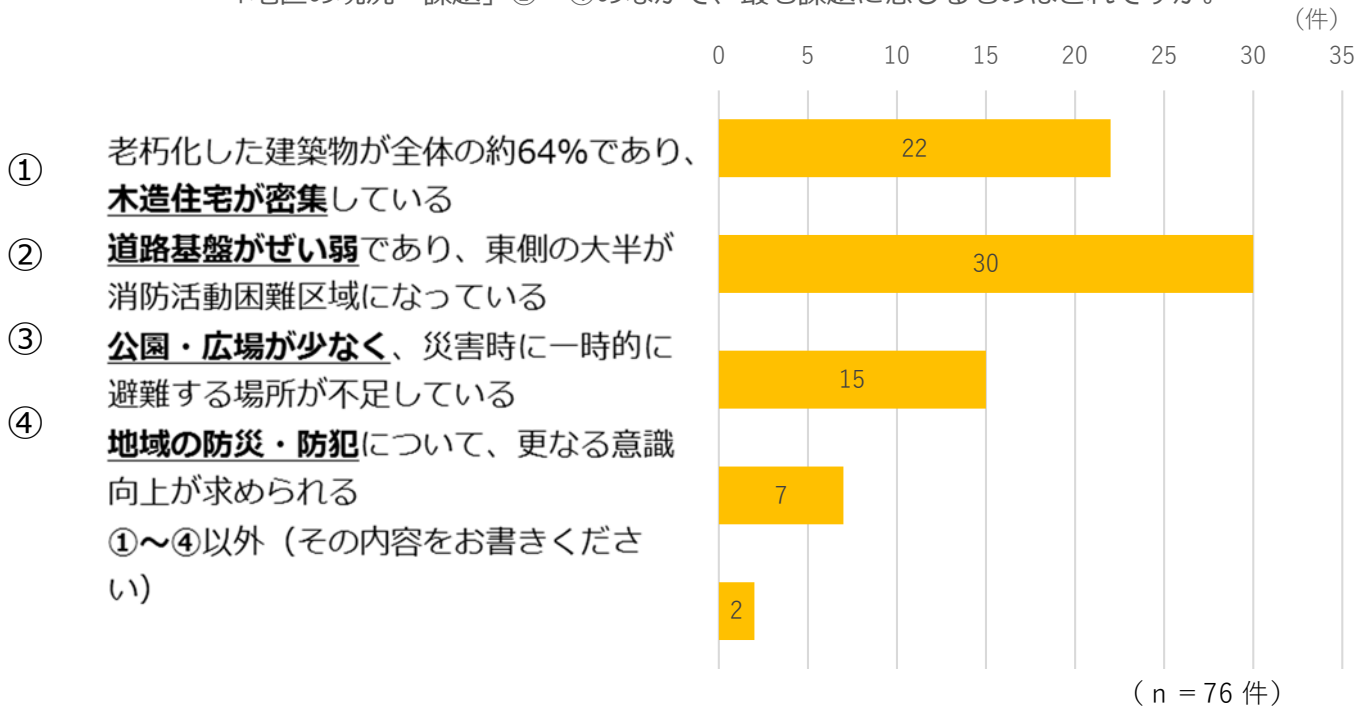
■ 地区の現況・課題

- ① 老朽化した建築物が全体の約64%であり、**木造住宅が密集**している
 - ② **道路基盤がぜい弱**であり、東側の大半が消防活動困難区域※になっている
 - ③ **公園・広場が少なく**、災害時に一時的に避難する場所が不足している
 - ④ **地域の防災・防犯**について、更なる意識向上が求められる
- ➔ 区内において**地域危険度の高さが上位**である



- ・回答者数 76 名のうち、「② 道路基盤がぜい弱であり、東側の大半が消防活動困難区域になっている」が 30 件で最も多く、次いで「① 老朽化した建築物が全体の約 64%であり、木造住宅が密集している」が 22 件であった。
- ・「①～④以外」は 2 件で、具体的な内容は以下の通り。
 - ・電柱が道を狭くしている。
 - ・神田川の環七から中野方面の川が汚い。ゴミも多く異臭がする時もある。川をきれいにしてほしい。

「地区の現況・課題」①～④のなかで、最も課題に感じるものはどれですか。



<選択した項目以外に感じているまちの課題について>

- ・選択した項目以外に感じているまちの課題についての自由記述は 14 件あり、狭あい道路や行き止まりについて 4 件、歩道の確保や緊急車両の通行が可能な道路（6 m 以上道路）の整備について 2 件、水害リスクについて 2 件などがあつた。

（自由記述意見の内容）

・避難経路が確保できるようになってほしい
・狭い道路に行き止まり、加えて坂道も多く、古い住宅の建て替え基準を厳しくしない限り道幅確保は難しいのではないのでしょうか。環状七号線の時のように説明し理解いただき、すぐにでも動き出す必要があると考えます。
・1.5m 未満の行き止まり未接道通路の狭小敷地ましてや老朽化が進んでいる木造家屋耐震基準にも適合されてない地域はどの様な対策が考えられていますか。講じられていますか。考えられる避難通路の確保が勿論。
・建築基準を厳しく！
・道路が狭すぎます。行政が土地を取得して道路を拡張してほしい。
・避難所に方南小学校は狭すぎる。大宮八幡は遠すぎる。明治神宮は遠すぎる。環七、甲州街道は火の海と化す。
・②③④

<ul style="list-style-type: none"> ・公園が少なく中央公園は放課後子供たちの数がすごい
<ul style="list-style-type: none"> ・空き家になっている住宅が多いのではないかと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・旧萩久保地域を渋谷区に編入してほしい。 旧萩久保地域は、方南地域の中では地理的に高台に位置しており、歴史的に渋谷区笹塚地域との繋がりが強く杉並区への帰属意識が低いため。
<ul style="list-style-type: none"> ・豪雨時の水害は気になります。うちは高台にあります。雨は丘の下の神田川に向かって流れ込みます。うちは地下に風呂があるため、排水専用のポンプで汚水を自動排水するのですが、大雨が2日ほど降り続くと10分起きにポンプが稼働して昼夜問わず約1週間動き続けます。地下を流れる水の量は半端ないのです。それが全部、丘の下へ流れるのですが、水害に見舞われる家はたくさんあるのでは？と大雨の度に気に留めています。現に丘の下のお店は2年くらい前の大雨で店舗が浸水して営業停止に追い込まれたことがあります。行政でも水害に関してももっと気に留めた方がよいと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・歩道が狭く歩行中に危険を感じる場所が多い
<ul style="list-style-type: none"> ・大学生と思われる若い男女が路上喫煙を繰り返し行っています。また、路上喫煙だけでなく、周辺の道路や植垣にタバコのポイ捨てを続けています。方南は木造住宅密集地で火災が起きれば甚大な被害が予想されている地域です。同様の行為は今年の5月頃から現在まで続いています。管理会社が何度注意しても、彼らが喫煙を止めることはありません。以上のことから、区の方で巡回を強化して、路上喫煙を止めさせてください。地域の防犯強化のためよろしくお願いします。
<ul style="list-style-type: none"> ・神田川の氾濫が脅威。災害時、自衛隊輸送ヘリが着陸できる場所があるのか？自衛隊トラックが走行できる車幅の道路が少ない。

問2 「 ■ 防災まちづくりの取組方針」①～④のなかで、優先的に解決した方がよいと感じる取組はどれですか。また、これら以外に必要なと感じる取組はありますか。

■ 防災まちづくりの取組方針

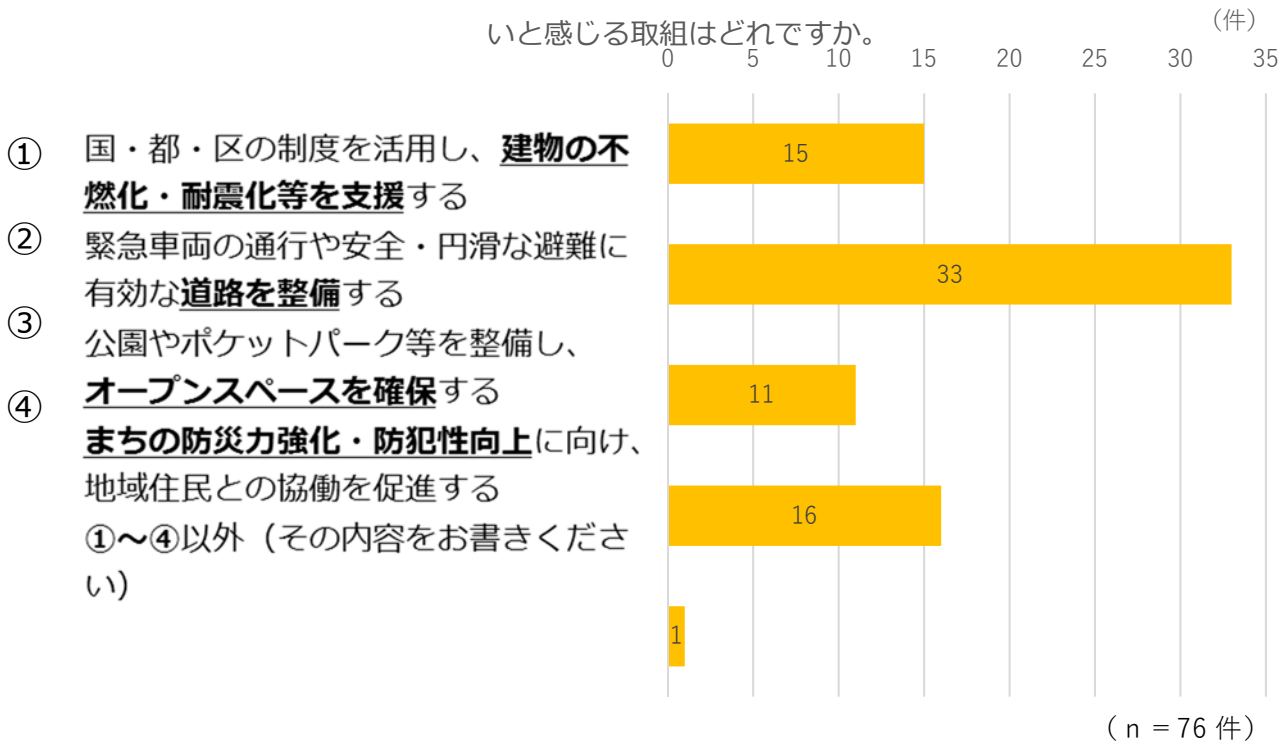
- ① 国・都・区の制度を活用し、**建物の不燃化・耐震化等を支援**する
 - ② 緊急車両の通行や安全・円滑な避難に有効な**道路を整備**する
 - ③ 公園やポケットパーク等を整備し、**オープンスペースを確保**する
 - ④ **まちの防災力強化・防犯性向上**に向け、地域住民との協働を促進する
- ➔ 防災まちづくり方針図に示す整備を行い、**地域危険度を改善**する

防災まちづくり方針図



- ・回答者数 76 名のうち、「② 緊急車両の通行や安全・円滑な避難に有効な道路を整備する」が 33 件で最も多く、次いで「④ まちの防災力強化・防犯性向上に向け、地域住民との協働を促進する」が 16 件、「① 国・都・区の制度を活用し、建物の不燃化・耐震化等を支援する」が 15 件であった。
- ・「①～④以外」は 1 件で、具体的な内容は以下の通り。
 - ・東側の道路・オープンスペースの両方を確保するため、区営住宅を上手く活用すべきでは。交通違反車両を現時点で取り締まらなると 4 m も確保できない。

「防災まちづくりの取組方針」①～④のなかで、優先的に解決した方がよ



<選択した項目以外で必要だと感じる取組について>

- ・選択した項目以外で必要だと感じる取組についての自由記述は 14 件あり、防災や子育てのため公園が必要について 3 件、まず地域の近所づきあいや防災・防犯の意識向上の重要性について 2 件、タバコの危険やマナーの徹底の必要性について 2 件などがあつた。

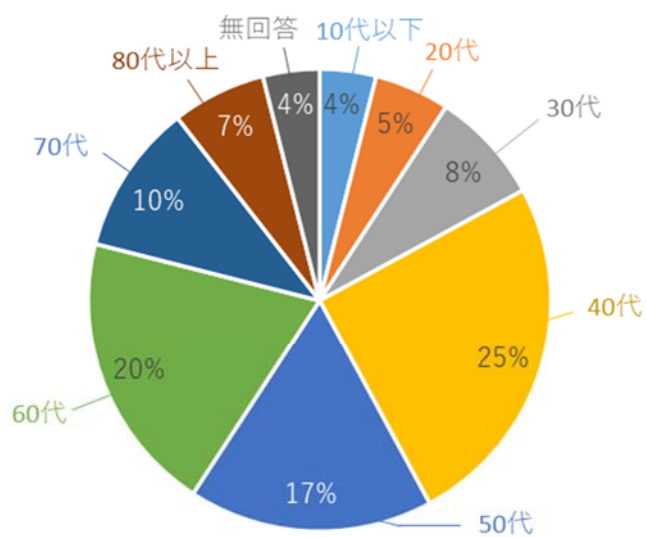
(自由記述の内容)

・避難できない場所の建て替えなど禁じるなどが必要ではないか
・本当に緑地が少ないです。うっそうとした巨木などがある民有地を公園として交渉したらよいのでは。手つかずの木々の落ち葉に近隣の方々の苦情も耳にしますしトヨ詰まり、タバコの火による火災発生が心配と言っていますので。方南小学校も近いです。
・一部困難区域を囲い都や区が土地所有者（地主）さんから買い上げ近代的な集合住宅など建てる事など考えられないでしょうか。さすれば個々に道路を建設せずとも清潔安心安全が一挙に改善されるのではないかと。無理は承知案。
・行き止まりが多い。
・公園・広場を増やし、子育てしやすく災害に強い街にしてください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ ③④、ポケットパークを作るとタバコ吸いの集いや不良のたまり場になる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ③④
<ul style="list-style-type: none"> ・ 横のつながりが薄い現代ですすでにある土地を提供する等の理解がどの位得られるものなのか疑問に思います。近所づきあいを大事にしようと思いました。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 火事が燃え広がらないようにオープンスペースは必要
<ul style="list-style-type: none"> ・ まず④がないと①～③も円滑に進まないのではないかと思う
<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政が土地を積極的に買収して道路幅を拡充して行き止まりを無くさなければならぬ。狭い路地や袋小路の道は大災害が起きた時に犠牲者を増加させる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防活動困難地域に関連して、道路の工事に非協力的な家屋は家の前の道端に鉢植えを置き、家の前に車両を止め辛くして、結果、緊急車両の通行をも妨げています。自分の土地が減ってしまうから自分らの代は拡幅には絶対協力しないという考えなのでしょう。今回から消防活動困難地域マップを作成していただき、とてもよかったです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定避難所の方南小学校は川に近く水害の際の避難所には適さないと思う。用途別の避難所を整備すべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京消防庁の火災統計を見ると、住宅火災の原因はタバコです。火災させない、出火させない為には、タバコを吸わない住民を増やす事。方南1丁目全ての人がタバコを吸わなければタバコによる火災を限りなく少なくできます。方南1丁目は世界一タバコが嫌いな町。方南1丁目はタバコ自販機ゼロ。方南1丁目ではタバコ販売禁止。方南1丁目で歩行喫煙すると厳しく罰せられる。など、とにかくとんがった政策を打ち出して住民の意識を高くする必要があると思う。70年代にオートバイ免許取らせない、買わせない、乗らせない。オートバイ3無運動が全国で何十年もの間ありました。これができたんですから、タバコを売らない、買わせない、吸わせない、タバコ3ナイ運動をすればいい。行政が本気で目覚めて本気で行動しなければ住民の心は動きませんよ。

問3 年齢を教えてください。

- ・回答者 76 名のうち、40 代が 19 名、25%と最も多く、次いで 60 代が 15 名、20%、50 代が 13 名、17%であった。



(n = 76 件)

設問以外にご意見がありましたらご自由にお書きください。

- ・設問以外の自由記述意見は、アンケート回答で 13 件、オープンハウスにおける聞き取りで 30 件、計 43 件あった。

アンケート自由意見及びオープンハウスにおける聞き取り意見のキーワード別集計

キーワード	アンケート自由意見数 (件)	オープンハウス意見数 (件)	合計 (件)
不燃化	0	3	3
建替え	0	2	2
共同化	0	4	4
6 m以上道路	0	9	9
狭あい道路	4	7	11
行き止まり	1	3	4
公園	1	8	9
避難場所	0	1	1
空き家	0	4	4
電柱	2	2	4
ゴミ	0	1	1
タバコ	1	1	2
水害	0	3	3
コミュニティ	1	2	3
ルールづくり	0	2	2

注：複数のキーワードに該当する意見がある

- ・狭あい道路や行き止まりに関する意見が 14 件あり、狭い道路が多く火事が起きると怖い、行き止まりに普段から迷い込むことがあるので避難時が心配等の意見のほか、災害時だけでなく清掃車や宅配車両の通行もしやすい道路の整備を望む意見があった。
- ・6 m以上の道路の拡幅整備についての意見が 9 件あり、拡幅の進め方や、通り抜け利用に対する子供や高齢者の安全のための交通ルールの必要性、自転車利用時の危険などについての意見があった。
- ・公園や広場の整備について 9 件あり、遊び場としても公園を望む意見や、公園用地を確保するための地域との連携や移転先の用意などについての意見があった。
- ・共同化について 4 件あり、建て詰まりの場所でのマンションなど共同化について意見があった。
- ・空き家について 4 件あり、空き家が増えていることや、除却助成の周知や利活用についての意見があった。
- ・その他、突出電柱について移設を望む意見が 4 件、神田川周辺の浸水リスクを心配する意見が 3 件、不燃化の促進を望む意見が 3 件、コミュニティ活動の状況に関する意見が 3 件あった。

(アンケート自由記述意見の内容)

・ 休みよい町にしていけるといいですね
・ 夜間消防パトロールは 60~70 代の高齢者、若い人は生活で手一杯で地域の事には無関心になりがちです。せめて一人二人と 50 代の人にも参加して頂けるよう持ち回りになると良いのですが。理想ばかり書いてしまいました。
・ 4m 道路に接していない建物のために道路整備してほしい。
・ 3.11 の時に帰宅困難になりました。歩道は人であふれ老人は踏みつぶされそうでした。ですから逃げようとは思いません。庭にいて防火につとめたいと思います。
・ ①②も進めていく必要性大。だが時間がかかる。とりあえず消火器を増設する。か各家庭に配り交換を補助しては？
・ 新しく家が建ってもセットバックされていない（道路が拡張されていない）箇所、曲がり角が角切りされていない、若しくは物が置かれている箇所が散見される。（方南 1 丁目）
・ 電柱、外灯を移設してもらいたいが、役所でたらい回しにされそうなのでワンストップでやってくれないか？
・ 地区の現況についてそれぞれの取組すべて課題と感じているが、この方南一丁目につきましては公園などが少なく道路が狭い。
・ 3 年ほど前に引っ越して来ましたが道路の狭さや行き止まりの道が多いことに驚きました。改善を進めてほしいです。
・ 住民やら緊急車両のみならず、日々。回収してくださる清掃車の通行や宅配車両の通行、また作業のし易い通りの整備を推し進めてください。よろしくお願い致します。
・ 方南地域の地理的要因に目を向けていただきとてもありがたいです。これからも頑張ってください。
・ ポイ捨てによる火災が怖くてたまりません。至急解決してください。
・ 自宅の正面に杉並区の自立型消火器、電柱、自立型街灯があり非常に迷惑だと感じている。車が通りづらい。3 つセットで撤去・移設してもらいたいが、まとめてやってくれるには、どこに連絡していいかわからない。

(オープンハウスにおける聞き取り意見の内容)

・ 地域と学校をつなぐ取組を行っている（武蔵野の森など）
・ リフォームが多いため道路が広がらない。
・ 道路斜線など緩和できるまちづくりルールがあると取組が進むのではないかと。
・ 空地情報などについて地域住民の方が知っていることが多いので、町会長に共有してほしい。そうすると町会内で話し合う流れになると思う。
・ 6 m 道路の拡幅はどのように行うのか
・ 6 m 道路の拡幅はどんな風に進められるのか。集まりなどあるのか。50 年かけてとかか。「後退しません」もできるのか。
・ 建て詰まりの所をマンションにするなどしないと納得しないのではないかと。
・ 道が狭い。10 年前に火事があったので怖い。
・ 6 m 以上に整備する道路は計画道路になるのか。
・ 自分の家のまわりは燃えにくい建物になっているか。
・ 公園が少ないと感じる。
・ 家の近くが公園になるのは少し嫌かもしれない。
・ 道路を広げるには時間がかかる。
・ 補助金で随分と家が新しくなっている。
・ 途中で挫折しないで続けることが重要。
・ 水道道路付近は道路が狭い場所が多い。
・ 6 m 道路の拡幅は協力する気がないわけではない。

<ul style="list-style-type: none"> ・方南小のために、主要生活道路の拡幅と車の通行が増えることと、安全面でどうなのか。渡るときに全ての子が止まって手をあげられるわけではない。子供たちの日々の安全を考えると今くらいの幅の方が、スピードが出なくて安心感がある。 ・中野通りまで広がらなくても、右折して甲州街道まで通り抜ける車が増えるのではないかな。 ・街頭消火器が建て替えでなくなる。働きかけて設置してもらっている。 ・空き家が増えている。古い空き家が多い。特区で除却にお金が出ることをPRできないか。何軒か除却してほしい所がある。町会としては親しい人ならいえるが、空き家の権利を持っている人が地区内にいない。方南に来ない人に伝えられない。 ・セットバックしても電柱が動かない。 ・神田川沿いの道が狭いのに、中央公園より北側の5.5mの道を広げる意味はどうなのか。
<ul style="list-style-type: none"> ・道が狭いと思っていた。
<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の利活用ができるとよい。 ・他区と隣接している地区であり、連携しないと防災まちづくりはできないはず。意識してほしい。地震時に中野区の南台から方南小に避難者が流れてくることもあるのでは。 ・盆踊りの時に3000人くらいが集まり、いざという時は怖いと感じた。
<ul style="list-style-type: none"> ・土地の細分化が進んでいる。マンションになる方が防災上は良いのでは。
<ul style="list-style-type: none"> ・築50年に近い古いマンションに住んでおり、地盤沈下で水漏れが起きている。 ・マンションの建て替えを検討したが、合意できなかった ・防災訓練に行ったが、スタンドパイプが入った倉庫の鍵を町会の役員しか持っておらず、いざという時にどうするのかと思った。
<ul style="list-style-type: none"> ・地区内は密集していると感じる。中野も同じであるが。 ・昔は家に庭があったが、皆アパートを建ててしまった。それで危なくなったのであろう。 ・道路を広げるのは大変だろう。地価も高い。 ・公園はたしかに少ない。昔は原っぱや空地だらけだったが。 ・建替え助成は素晴らしい取組だと思う。 ・安全なまちづくりは大変だと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・防災のことは気になっている。 ・道が狭く、地震が来たら道が塞がって方南小まで逃げられないのではないかと感じている。 ・たばこのポイ捨てが怖い。近くの住民は家の外でたばこを吸っている。 ・家の前の道路は狭い私道で、ゴミ収集車も入れない。 ・突出した電柱を行政で動かさないか。 ・空き家があり、壊すことはできないか。 ・建坪が小さいと火災に強い建物にはできないのだろうか。 ・人から杉並は良いところだと言われる。災害に強くなればより良くなる。 ・まちづくりをやるなら一刻も早く進めてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で通っている時に道路が狭いと感じる。 ・笹塚まで行くときに、他の人の自転車がスピードを落とさず危険を感じる。 ・神田川の貯水施設の信号のところが浸水する。貯水施設が整備された後も浸水があった。環七から東側は浸水が無い。 ・子どもが遊べる場所がない。ボール遊びができない
<ul style="list-style-type: none"> ・共同化は嫌がる人がいるのでは。
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車で走っていると怖いと感じる。もう少し広い道路にしたほうが良い。 ・空き家が多い気がする。
<ul style="list-style-type: none"> ・水害も危険度や想定はないのか。防災に入っていないのか。怖いと感じている。
<ul style="list-style-type: none"> ・方南町の商店街も永福駅北側の8m道路の例みたいになるといいと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・密集してしまっている所で建替えられない所は、年を取ってきたら家の管理も大変になる。共同化は良いのではないか。 ・庭がなくて道路ぎりぎりの家が多い。古い家を見かけると公園、ポケットパークなどに譲ってくれたら良いのと思う。 ・水害リスクもある。環七の調整池が出来て良くなったというが信じてよいのか。災害リスクで負の遺産になってしまうのではと心配になることがある。 ・道路を6mにするにはどうやってどけばよいのか。
<ul style="list-style-type: none"> ・構想の時の赤い矢印の路線がなくなって、広げる道路が環七寄りになっていて、方向性が変わっているのではないか。 ・主要生活道路と、方南小西側の道～神田川の通り抜けの車の通行が増えている。 ・日曜に、神田川の北側の道に入ってきて、通り抜けられずに方南小の西の道を通って出ていく車を多く見かける。 ・方南2丁目の商店街からの通りが広がると、通り抜けが増えて治安も心配。歩き煙草も多い。 ・主要生活道路と南北の道はお年寄りが多く歩いている。時間規制など合わせないと中野からの通り抜けが心配。 ・南北はクランクにして拡幅路線を通すほうが通り抜けを減らせるのでは。 ・方南小周辺の防災性を高めるなら、小学校周辺よりもっと東側（消防活動困難区域）の道の課題を解決すべきでは。 ・方南小東側のマンションの公開空地の通路をルール無視して自転車で通る人がいて、通学で歩いている小学生の安全が脅かされている。 ・不燃化を進めるべき。 ・行き止まり路の通り抜けの補助金の方が、避難路の確保に現実的なのでは。 ・区営住宅などを種地にして移ることへのインセンティブをつけないと、公園用地も買うのは難しいのでは。
<ul style="list-style-type: none"> ・方南小が建物で囲われているので、火災が広がると危ないのではと思う。 ・行き止まりの私道が多くて、夜道など迷うことがある。 ・大きめの公園があるとよい。
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の盗難などがあり、防犯も気になる。 ・安心して住めると思っていたが、神田川沿いの外国人などパーティしてゴミを捨てたりしている。 ・区長が変わって変化はあったのか。拡幅は大切だが、予算がなくなったりしていないか。
<ul style="list-style-type: none"> ・東北は東日本大震災の時に広い道でも大変だったのに、狭いとどうなるのか心配。 ・不燃化してもらえた方が安心。 ・方南中央公園の近くに住んでおり、方南小にも近くて少しは安心かなと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・建て詰まっている所がけっこうある。 ・散歩していて行き止まりに入ってしまう、引き返すこともある。災害の時は確かに危ないと思う。